

フットブレーキの使い過ぎによる注意

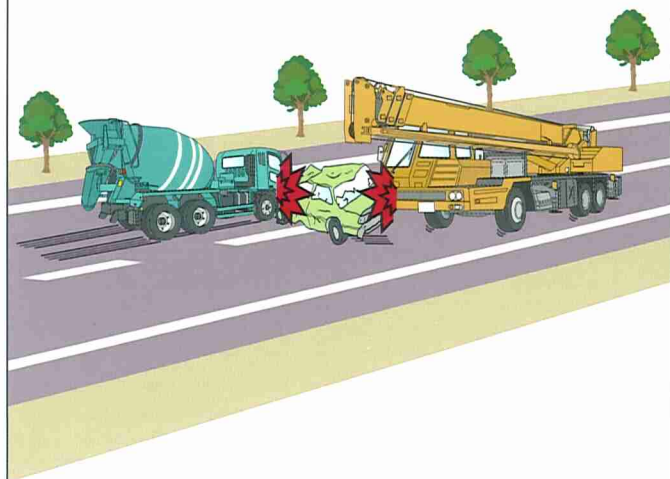
下り坂ではフットブレーキの使い過ぎに注意してください。フットブレーキを使い過ぎるとブレーキパッドが加熱されブレーキ力が低下するフェード現象や、ブレーキ液が沸騰してブレーキが利かなくなるベーパーロック現象が起こることがあり非常に危険です。

下り坂では適切なシフトダウンによってエンジnbr레이크を利かせると共に、エキゾーストブレーキ、リターダ（装着車のみ）などの補助ブレーキを併用してください。

フットブレーキは断続的に使用し、短時間で効率よく減速してください。

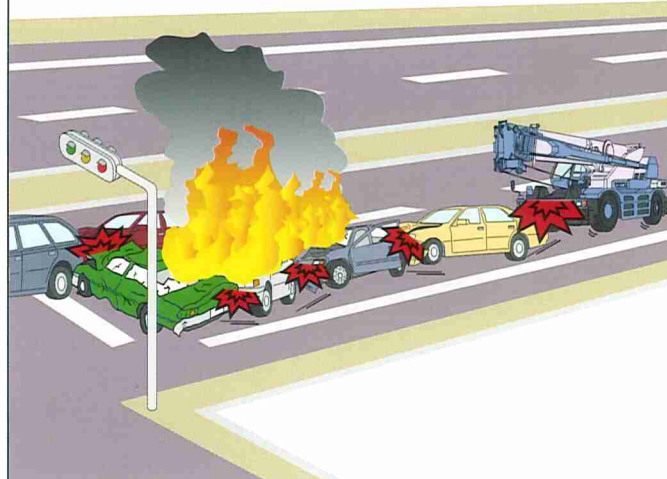
事故事例（1）

ブレーキが効かず前方を走行中の乗用車に追突。乗用車は対向車線に押し出され、ミキサー車と衝突した。乗用車に乗っていた2名が死亡した。



事故事例（2）

ブレーキが効かず信号待ちをしていた車の列に追突。合計10台が絡む玉突き事故となり、内6台が炎上した。炎上した乗用車に乗っていた1名が死亡した。



■ 走行用ブレーキフルードの定期交換について

ブレーキフルードは、時間経過とともに空気中の水分を吸収し、沸点が下がりベーパーロック現象が起こりやすくなります。

ブレーキフルードは12ヶ月毎に交換してください。

弊社ラフテレーンクレーンのブレーキ液は必ず「タダノ純正ブレーキフルード」をご使用ください。

■ ブレーキパッドの定期点検について

ブレーキパッドの限界磨耗状態で使用すると、ブレーキ力が低下するのみならずブレーキ液の温度上昇が早まり、ベーパーロック現象が起こりやすくなります。ブレーキパッドは取扱説明書に従い定期点検とメンテナンスの励行をお願いします。ブレーキがドラムタイプの場合はブレーキドラムとライニングの間隙を取扱説明書に従い定期的に点検し、基準値から外れる場合は指定サービス工場に点検・整備をお申し付けください。

メンテナンスのご用命は右記サービス工場へ



株式会社 タダノ

サービス部作成